



Cisco IP Phone 8800 シリーズ

高品質のビデオと音声通信をあらゆるユーザに提供

従業員は場所を問わず 24 時間いつでも低料金で通話が可能です。これにより、会社支給のモバイル デバイスと個人所有デバイス持ち込み (BYOD) を併用するイニシアチブが実現しています。しかし Forrester Research による世界規模の調査では、10 人中 7 人のユーザが、週 4 ~ 5 日は割り当てられたデスク業務を行い、通話の半分をデスクの電話で行っています¹。したがって、デスクトップ エンドポイントとそこでサポートされる機能が、投資対象として非常に重要なビジネス ツールになっています。企業の現在の課題は、投資による優れたユーザ エクスペリエンスの実現と、それにより生産性を最大化することにあります。またビデオとモビリティ、情報への簡単なアクセスを可能にする、最新のコラボレーションおよび通信テクノロジーを提供することも求められています。

このような課題に応えるのが、Cisco® IP Phone 8800 シリーズです (図 1)。この次世代型 IP 電話ポートフォリオは、大企業からスモールビジネスまでを対象に、高度でコスト効率と信頼性の高い、セキュアでスケーラブルな高品質の音声通信を提供します。Cisco IP Phone 8800 シリーズには、高解像度ビデオ通信をリーズナブルな価格で導入できるモデルも用意されています。また [Cisco Intelligent Proximity](#) テクノロジーによって、テレフォニー機能と個人のモバイル デバイスの統合も可能になっています。このシリーズの IP 電話は、人間工学に基づく洗練された設計、ユーザ エクスペリエンスの強化、優れた音声によって、市場の他のサービスと大きな差別化が図られています。

図 1. Cisco IP Phone 8800 シリーズは、高解像度ビデオと音声通信を組織全体に提供する。



利点

- **リーズナブルな価格で高解像度ビデオを導入**：高性能の 720p 高解像度ビデオ通信を実現する優れたモデルにより、緊密なチームワークとすばやい意思決定が可能になります。
- **コラボレーションが強化**：クリアな音声性能を実現する高度な Voice over IP 機能と優れた音響体験によってコラボレーションが強化されます。
- **生産性の向上**：連絡先や通話履歴の共有を含め、個人のモバイル デバイスをシームレスに統合できます。アクティブな音声およびビデオ コール中に個人のモバイル デバイスから Cisco IP 8800 シリーズ電話に音声パスを移動することも可能です。
- **投資回収率が向上**：オプションのキー拡張モジュールによる回線の追加と機能キーにより、投資回収率が向上します。
- **IT 部門とエンド ユーザともに柔軟な活用が可能**：オンプレミス、クラウド、サードパーティのコール制御導入オプションと、多様なモデルによって、あらゆる職務ユーザに適切な機能が提供されます。

¹ 『The Value of Collaboration-based Technologies to Desk Workers (デスクワーカーのためのコラボレーションベースのテクノロジーの価値)』。Forrester Research、Technology Action Paper、2013 年 8 月

Cisco IP Phone 8800 シリーズの概要

Cisco IP Phone 8800 シリーズでは、6 種類の高度なデスク フォン モデルが、それぞれチャコール グレーと白の 2 色展開されています。また、多様なビジネス ニーズに対応する音声会議エンドポイントも利用できます。

デスク エンドポイントは、すべて 5 回線に対応しており、オンプレミスとリモート ワーカーの両方がサポートされます。全モデルで 127 mm (5 インチ) のワイドスクリーンのグラフィカル ディスプレイが採用されており、ほとんどのモデルがカラー仕様になっています。各電話機ではギガビットイーサネットが標準になっており、管理の負担が軽減されます。一部のモデルでは 720p 高解像度ビデオ、サードパーティ製互換ヘッドセット用の USB および Bluetooth が採用されており、電話機能と個人のモバイル デバイスの統合が可能になっています。また 802.11 Wi-Fi ネットワークがサポートされているモデルでは、ケーブル接続とインストールのコストが削減されます。オプションの [IP Phone 8800 キー拡張モジュール](#)によって、プログラム可能な回線や機能キーを追加することもできます。

会議エンドポイントは、優れた HD 音声パフォーマンスに加えて、小規模から大規模の会議室や最大 109 平方メートル (1140 平方フィート) のエグゼクティブ オフィスと、最大 42 人の参加者に対応した 360 度の室内カバレッジを提供します。また全二重の双方向広帯域オーディオ、議長が複数いる会議でも便利な有線コントロールパネル、有線または無線操作のオプションを備えています。

機能概要

- **優れた音声**：シスコのこれまでの IP 電話を超える、最良の音声性能を実現しています。ETSI 準拠により、マイクとスピーカ両方にエコー キャンセレーションと振動分離テクノロジーが導入されています。
- **人間工学に基づく直観的なデザイン**：触知性の高い丸型のキーによってダイヤルミスが減ります。またバックライト付きのワイドスクリーン ディスプレイによって、さまざまな照明条件下での良好な視認性が確保されています。新しいソフトウェアの導入によってメニューや通知が見やすくなっており、状況依存のソフトウェア キーと 5 方向のナビゲーション クラスタによって効率性が向上しています。
- **Cisco Intelligent Proximity によるモバイル デバイスの統合**：4 つのモデルで [Cisco Intelligent Proximity for Mobile Voice](#) がサポートされているため、従業員はデスク フォンの機能を個人のモバイル デバイスに統合して、連絡先や通話履歴をエクスポートできます。ユーザはアクティブな音声およびビデオ コールの音声部分を、個人のモバイル デバイスから電話機に転送させて、音質の向上を図ることが可能です。一部のモデルでは、USB ポートよりモバイル デバイスの充電も可能になっています。
- **キー拡張モジュールによるスケーラビリティ向上**：8800 シリーズでは、オプションの Cisco IP Phone 8800 キー拡張モジュール (またはサイドカー) では、プログラム可能な回線または機能キーを 36 まで追加できます (この種の標準的な電話機では 5 つまで)。キー拡張モジュールは最大 3 つまでサポートされ、これにより回線/プログラム可能な機能キーは合計 108 までサポートされています²。
- **柔軟な導入オプション**：シスコ コミュニケーション サーバは、オンプレミスで、または Cisco Hosted Collaboration Solution (HCS) を通じて、あるいはその両方の組み合わせでサポートします。一部のモデルでは、最新の CY15³ により、サードパーティ製のホスト型コール制御、Session Initiation Protocol (SIP) との相互運用性もサポートされています。

次のステップ

Cisco IP Phone 8800 シリーズの詳細と、それらのデバイスによって組織のコラボレーションとビジネス成果がどのように向上するかについては、<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/iptel/ipp8800/index.html> を参照してください。

² キー モジュールと回線/プログラム可能キーの合計数は、電話機のモデルによって異なります。

³ タイミングと機能のサポートの詳細については、シスコの担当者にお問い合わせください。